



～2学期を終えて～

校長 島田 貴弘

一年の中で最も長い2学期が、今日で終了です。今、生徒の皆さんの胸の中には、8月の始業式の時とは違う、どんな「新しい自分」がいますか？学習はもちろん、学校祭や学年行事などを通して、一人一人が「自分にできること」を増やし、着実にステップアップしてきた2学期だったのではないのでしょうか。

特に学校祭での姿は、大変立派でした。

ステージ発表担当の皆さん：見る人を楽しませるための工夫が随所にあり、会場全体を盛り上げようとする一体感は素晴らしいものでした。

装飾担当の皆さん：廊下や玄関を彩るために、時には楽しく、時には黙々と作業に打ち込む姿に感動しました。

準備の過程では、意見の衝突やトラブルもあったはずですが、それを乗り越え、相手を思いやりながら成功を目指した経験は、何物にも代えがたい経験です。これからも、周りへの感謝と優しさを忘れない皆さんでいてください。

明日から冬休みが始まります。この休み期間、ぜひ「冬休みにしかできないこと」にチャレンジしてください。心ゆくまで読書を楽しむのも良いですし、家族との時間を大切にするのも良いでしょう。ただし、年末年始は生活リズムが崩れがちです。「規則正しい生活」を意識し、体調管理には十分に気をつけてください。また、新しい年を迎えるにあたり、自分なりの「新年の目標」も立ててください。目標を持ち、実行することで、自分自身の成長を実感できる一年にしていきましょう。

最後に、皆さんの命と心を守るために、2点お話をします。

1 点目は、「冬の事故」に注意することです。特に屋根からの落雪は命に関わります。気温が上がる日は特に注意が必要です。危険な場所には近づかないよう、徹底してください。

2 点目は、「SNSのトラブル」を起こさないことです。画面の向こうには人間がいます。相手を傷つけるような書き込みは絶対にしないでください。言葉の重みを考え、賢い選択をしましょう。

3 学期の始業式、皆さんが一回り大きく成長し、元気に登校してくるのを心から待っています。それでは、良いお年を迎えてください。

～冬休みの過ごし方～

今年度の冬休みは12月26日（金）から1月14日（水）までとなっております。生徒には、「冬休みの生活の心得」をプリントで配付し、保護者の皆様には「冬季休業中の家庭生活指導のお願い」の文書を懇談で配付しておりますのでご確認ください。この間、生徒は学校から離れ、家庭や地域での生活が中心となります。年末年始は、気持ちも開放的になり、時間も不規則になりがちです。学習、生活についての計画を立てて規律正しい生活を送り、健康な体を維持するとともに体力の増強を図るなど、実り多い有意義な休みとすることを願っております。

生徒支援部

